

介護保険制度の改悪中止を求める 請願署名

年 月 日

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

紹介議員

政府・厚生労働省は、社会保障制度改革国民会議報告書に基づく介護保険制度の改悪をすすめようとしています。

具体的には、「要支援者の予防給付を地域支援事業へ移行」、「一定以上収入のある場合の利用料の引き上げ」、「特養ホーム入所者の中重度者への重点化」、「施設の居住費・食費を軽減する補足給付の縮小」等、いずれも利用者や家族の負担がいつそう増える内容です。

現在、高すぎる保険料や利用料のために介護サービスを受けたくても受けられない人が増加しています。また、特養ホーム待機者は42万人を超え、入りたくても入れない状況が続き、孤独死、介護心中などがあとを絶ちません。さらに、介護現場では慢性的な人手不足が深刻化しています。

政府・厚生労働省の制度見直し案は、介護サービス利用者と家族が安心して暮らすことや、職員が生き生きと働きつづけられる環境整備をはかることと逆行する内容です。

現在示されている介護保険制度の改悪中止と制度の改善を求め、以下5項目を請願します。

請願項目

- 1 要支援者のサービスは市町村の事業に移さず、内容を充実させること
- 2 利用料の引き上げを実施しないこと
- 3 施設入所の対象から「軽度者」をはずさないこと、低所得者が安心して入所できるよう費用負担の軽減制度を強化すること
- 4 介護報酬の大幅な引き上げをはじめ、介護従事者の処遇改善策を講じること
- 5 以上を実現するために、介護保険財政への国庫負担を大幅に増やすこと

氏名	住所

<取扱団体>

全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）

〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 TEL 03-5842-6451